

アメリカ合衆国大統領
バラク・H・オバマ 殿

昨日（10/13）付の報道は、9月15日に貴国が未臨界核実験を実施していたことを報じた。24回目の未臨界核実験であり、オバマ政権下で初めての核実験である。そして計画によれば、これからあと2度未臨界核実験を実施する予定だという。絶対に許せません。

今回の未臨界核実験に強く抗議するとともに、予定されている核実験計画の即時中止を要求するものである。そもそも米政府は、1カ月近くもたって明らかにすることも言語道断である。

国際社会はいま、政府・自治体・市民社会が一体となり核兵器禁止条約を求め、核兵器のない世界をめざしている。昨年4月、貴職がプラハで世界によびかけた「核兵器のない世界」に向けて、いままさに国連総会でこのことが議論されている真っ最中である。その時になぜ未臨界核実験なのか。

ヒロシマ、ナガサキの被爆者の願いを真っ向から蹂躪する、この実験に強い怒りを覚える。断固抗議する。貴職は核抑止の立場をやめ、核兵器廃絶の先頭に立つべきである。

2010年10月14日 原水爆禁止愛知県協議会
理事長 沢田昭二